

令和 元 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

施設名	岐阜市文化会館(岐阜市文化センター)	所管課	市民参画部 文化芸術課
所在地	岐阜市金町五丁目7番地2		
指定管理者名	一般財団法人 岐阜市公共ホール管理財団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	337, 498, 314円(令和元年度、岐阜市民会館と合算)		
施設の設置目的	市民の文化及び教養の向上と福祉の増進を図るため。		
施設概要	催し広場1、小劇場1、練習室1、展示室1、会議室2、音楽室1、音楽スタジオ1、録音室1、美術工芸室2、和室2		

●利用状況

		R1 上半期	H30 下半期	H30 上半期	H29 下半期	H29 上半期
利用者数(単位:人)		63,334	79,478	63,637	104,353	70,069
各室稼働状況(%)	催し広場	37.0%	47.3%	36.2%	62.6%	41.1%
	小劇場	48.8%	62.3%	52.7%	72.8%	50.9%
	練習室	70.9%	75.3%	77.3%	80.4%	75.0%
	展示室	57.1%	51.8%	47.4%	62.1%	51.7%
	会議室	89.7%	93.4%	85.2%	84.0%	81.8%
	音楽関係室	79.4%	92.2%	81.3%	92.9%	98.3%
	美術工芸室	89.7%	97.6%	90.3%	94.1%	94.9%
和室		49.1%	62.7%	45.5%	66.3%	57.4%

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適正に運営されている。 ②施設は職員11人が配置されている。適宜研修を実施しており、各業務を適切に遂行している。 ③年間の広報計画に基づき、広報ぎふやフリーペーパー、さらに有料広告等を活用し、積極的な広報活動を実施している。 ④指定管理者が定めた受付マニュアルに基づき、適切に対応している。
自主事業・提案事業	下記自主事業の実施 ①市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」事業 ②Concert for KIDS 0才からの鼓童 ③初心者のためのダンスワークショップ ④松竹大歌舞伎 ⑤子ども伝統文化体験教室・発表会&出前講座 ⑥第26回・第27回市民プロデュース公演応援プロジェクト＜公募＞ ⑦ぎふ演劇ワークショップ2019 ⑧岐阜市中学校美術作品展2019 ⑨華麗なるクラシックバレエ・ハイライト～ロシア4大バレエ劇場の競演～ ⑩「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業 ⑪戯曲セミナー&リーディング発表会 ⑫ブラバン・ディズニー・コンサート2019	①市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」事業 ・4月20日(日)「追加メンバーオーディション」実施 一般 6名、学生 3名入団 ②Concert for KIDS 0才からの鼓童 ・6月15日(土) 入場者数 618人 ③初心者のためのダンスワークショップ～バレエ編～ ・7月21日(日) 参加者 親子の部 9組18名、一般の部 19名 ④松竹大歌舞伎 ・7月25日(木)昼公演 入場者数 1,455人 ⑤子ども伝統文化体験教室・発表会(和太鼓)&出前講座 ・8月17日(土)、18日(日)「子ども伝統文化体験教室・発表会」実施 参加者 27人 発表会 90人 ⑥第26回・第27回市民プロデュース公演応援プロジェクト＜公募＞ ・5月5日(日)、6日(月・祝)第25回採択事業「みののくに落語まつり～GW編～」実施 入場者数 141名 ・9月15日(日)第25回採択事業「実験的実演 サクソフォン&ピアノ Duoコンサート5th Anniversary」実施 入場者数 336名 ・7月12日(金) 第26回審査会実施 ⑦ぎふ演劇ワークショップ2019 ・5月2日(木)～5日(日)「高校生の部」実施 参加者 758人 ⑧岐阜市中学校美術作品展2019 ・毎月市内中学校2校の展示 ⑨華麗なるクラシックバレエ・ハイライト～ロシア4大バレエ劇場の競演～ ・7月31日(水) 入場者数 664人 ⑩「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業 ・8月17日(土)「管楽器で参加！夏休みジャズ・ビッグバンド体験教室」実施 参加者 18人 ・9月12日(木)「楽市JAZZ楽団出前コンサート 岐阜特別支援学校」実施 ⑪戯曲セミナー&リーディング発表会 ・6月より月1.2回のペースで開催中 受講者 39人 ⑫ブラバン・ディズニー・コンサート2019 ・6月30日(日) 入場者数 1,290人
施設管理	①清掃業務 ②守衛業務 ③受付業務 ④建築物環境衛生管理業務 ⑤エレベーター設備保守点検 ⑥各種点検業務	毎日の日報及び実地調査にて履行状況を確認 ①清掃業務 ・日常清掃(開館前清掃、施設使用後の清掃)について計画通り実施 ・定期清掃(ワックスがけ、ガラス清掃、絨毯清掃)について計画通り実施 ②守衛業務 ・定期巡回(午前0時、午前6時、午後7時)、鍵・扉の開施錠業務、照明の点消灯業務、駐車場の管理業務について計画通り実施 ③受付業務 ・毎日午前8時～午後8時までの受付、案内、接遇、電話対応、簡易な事務補助、OA機器操作補助、催し物掲示板整理業務について計画通り実施 ④建築物環境衛生管理業務 ・貯水槽の清掃、水質検査業務、汚水槽・排水槽の点検清掃業務、病害虫等調査・防除業務について計画通り実施 ⑤エレベーター設備保守点検 ・年1回の法定点検を実施。 ⑥各種点検業務 ・実施計画に基づき、順次実施

施設修繕	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 	<p>経年劣化等による故障を受け、速やかに修繕を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地階雑排水ポンプ取替修繕 ・催し広場屋上防水シール修繕 ・催し広場北西外側排煙窓オペレーター修繕 ・雑用水自動給水装置故障警報修繕 <p>自主点検等による、先を見越した修繕及び、利用者の利便性に繋がる修繕を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・催し広場控室2壁紙貼替修繕 ・第1美術工芸室名札修繕
危機管理・法令遵守	<p>①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守</p>	<p>①岐阜市個人情報保護条例及び同施行規則並びに財団規程に基づき、適正に管理運営を行っている。</p> <p>②独自の危機管理マニュアルを定め、地震、火災や風水害、事故・事件等について、全ての職員が適切に対応できる体制を整え、来館者の安全を守る意識を高めている。</p> <p>③当施設の条例及び施行規則や関係法令を遵守し、適正に運営されている。</p>

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>・7月16日～8月31日までの施設利用者(団体)120団体に「ご利用者カード」への記入を呼び掛け、92団体からの回答を得た。アンケート質問項目は、「使用会場」「職員の対応」「敏速な対応」「的確な対応」「館内清掃」「備品満足度」「今後も利用したいか」「他施設の候補を考えたか」「利用の決め手」「当施設を以前から知っていたか」「情報媒体」。</p> <p>・常時「ご意見箱」とその記入用紙を館内(受付カウンター)に設置。</p> <p>・「ご意見受付シート」により、来館者、利用者の意見・要望を把握するよう努めている。</p>
利用者アンケートの実施結果	<p>○ご利用者カード集計結果</p> <p>回収総数 92枚(回収率76.7%)</p> <p>「使用会場」 催し広場 2.8%、小劇場 5.6%、練習室 5.6%、展示室 7.5%、会議室 23.4%、音楽室 14.0%、音楽スタジオ 9.3%、第一美工 16.8%、第二美工 5.6%、和室(舞台付) 1.9%、和室(茶室付) 7.5%</p> <p>「職員の対応」 非常に良い 58.7%、良い 35.9%、普通 5.4%、悪い 0%、非常に悪い 0%、無記入 0%</p> <p>「敏速な対応」 非常に良い 59.8%、良い 38.0%、普通 2.2%、悪い 0%、非常に悪い 0%、無記入 0%</p> <p>「的確な対応」 非常に良い 60.9%、良い 33.7%、普通 5.4%、悪い 0%、非常に悪い 0%、無記入 0%</p> <p>「館内清掃」 非常に良い 56.0%、良い 37.4%、普通 5.5%、悪い 1.1%、非常に悪い 0%、無記入 0%</p> <p>「備品満足度」 非常に良い 47.8%、良い 40.2%、普通 12.0%、悪い 0%、非常に悪い 0%、無記入 0%</p> <p>「今後も利用したいか」 思う 100%、思わない 0%、無記入 0%</p> <p>「他施設の候補を考えたか」 考えなかった 68.5%、考えた 27.2%(他施設…岐阜市民会館、じゅうろくプラザ、ハートフルスクエアG、ワークプラザ、ぎふメディアコスモスなど) 無記入 4.3%</p> <p>「利用の決め手」 使用料金 21.1%、附属設備 6.1%、収容人数 11.0%、交通の便・駐車場 21.5%、利用時間 8.3%、職員の対応 5.7%、知人の紹介 2.6%、岐阜市の施設である 10.5%、利用目的に合う 11.4%、その他 1.8%、無記入 0%</p> <p>「当施設を以前から知っていたか」 はい 81.5%、いいえ 16.3%、無記入2.2%</p> <p>(主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の施設の対応が冷たすぎてこちらにきました。ありがとうございました。 ・こちらで集中して練習することが出来、感謝しています。自宅で楽器の練習ができず困ってましたので、とても助かります。お部屋が広いので、個人でお借りするにはもったいないです。 ・事務所の職員の方の対応は、笑顔で明るく、親切で、素晴らしいと感じました。 ・いつも気持ちよく使わせて頂きまして、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>利用者から寄せられた意見等に対しては、直接本人に回答するようにしている。窓口対応で利用者と職員が顔の見える関係を築くことが重要と考えているため、アンケート等に記入されていないようなご意見やご要望なども、コミュニケーションの中から把握し、「ご意見受付シート」を活用して文化センター全体で共有するようにしている。</p> <p>(主な意見と対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつもアンケートに文化センタートイレの洋式化を要望しているが、なかなか実行されない。 →同様の意見を多く頂いており、岐阜市へ要望をお伝えする。 ・空調(冷房)の使用期間をもっと早くしてほしい →通常の冷房期間は6月20日～9月20日であるが、今年度であれば4月末には冷房を使えるようになっていたことを説明し、ご理解いただいた。期間外の空調については受付前に「窓口にご相談ください」と表示しているが、口頭での案内も積極的に行うなど丁寧な対応を心がけていく。 ・金公園東側の道沿いに自転車が大量に停めてあり、本来の駐輪場に停めに行くのに遠回りしなければいけない →公園整備課に速やかに連絡を行い、後日、駐輪禁止の立て札が表示された。金公園の管理は文化センターでは行っていないが、市民の要望に対しては真摯に対応し、問題解決への協力を心掛けている。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	平等利用を確保するための体制	・岐阜市の文化芸術振興の拠点施設として、住民の平等利用の確保をはじめ、岐阜市の施策に沿った運営を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌、チラシやホームページで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最大 限発揮する ものである こと	文化芸術事業を行っていく上での方針 と主な事業計画	・市民の文化芸術への参加・参画の促進、文化芸術の普及・啓発、文化芸術を担う人材の育成、優れた文化芸術の鑑賞機会の提供に積極的に取り組んでいるか	S	S	S
		市民協働を取り組んでいく上での方針 と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、市民との協働に積極的に取り組んでいるか	S	S	S
		貸館業務・管理業務・舞台業務を行って いる上での方針と主な事業計画	・岐阜市の文化芸術振興の拠点施設として、文化芸術に関する相談、助言など付加価値のある貸館業務に取り組むとともに、安全な管理業務、舞台業務の運営につとめているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び 対応方策(利用者に対するサービスの向上) など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・新規利用者の獲得、リピーター確保による利用促進を図っているか	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制	・施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	A	A	A
		区分評価				S
効率性	事業計画書 の内容が、 管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	管理経費削減の具体的方策	・管理経費は効率的かつ適切に使用されているか ・省エネ管理マニュアルなどをもとに、光熱水費削減に努めているか ・収支予算と実績とは大きくかい離していないか	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(効率的な管理運営 を図るための体制など)	・職員の人材育成に努め、効果的かつ適切な運営体制であるか ・文化センター及び市民会館をあわせた管理運営を効果的にしているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書 に沿った管理を 安定して行う物的 能力、人的能力を有 していること	スタッフの管理、監督体制など	・事業を実施するために必要な資格や知識・経験を有する職員を配置しているか ・より良いサービス、活動を提供するために職員が勤務しやすい職場環境ができているか	A	A	A
		スタッフの人材育成の方策	・業務に必要な研修を実施し、資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策・能力(利用者の安全確保策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制が整っており、実際発生した際には対応ができたか ・また、個人情報保護等法令順守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理業務を行っていく上での方針 と具体策	・施設管理業務を行う上での方針に沿った修繕を行っているか ・各種機械設備の保守点検、危機管理体制の整備、あるいは安全に十分に留意した管理運営を行っているか	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書 の内容が、岐阜 市あるいは 施設がある 特定の地域 (以下「地元」 という。)の振興、 活性化などに貢 献できるものである こと	地元の文化団体等の育成	・地元のアーティストを活用するなどし、文化団体等の育成に努めているか	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・利用者以外の市民の問い合わせ等に対応しているか。また、地域の文化芸術を通じた地域振興に取り組んでいるか ・まちのにぎわいへの地域貢献しているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>1. 貸館業務</p> <p>①消費税増税による施設・附属設備料金改定のため、料金表などをまとめた「利用のご案内」を刷新し、経過措置の対応と共に、ホームページや郵送により周知を図った。</p> <p>②昨年度催し広場で実施した、客席照明設備によるLED化について照度の改善などをPRL、利用者からも好評を得ている。</p> <p>③令和元年度上半期において、昨年度比で施設使用料が約73万円減少した。これは小劇場や展示室の利用は増加したものの、催し広場や会議室の利用額が減少した影響が大きい。催し広場については、昨年度利用のあった加算対象となる一般企業による商品の展示会などの催しが開催されなかった点が大きく影響した。会議室については、一般企業による面接会場など加算対象となる利用が減少した点が主な要因である。更なる利用促進のため9月4日(水)・5日(木)に開催した利用相談会では、劇場での公演を予定する団体やセミナー会場を探している団体など、23団体40名が来館された。</p> <p>2. 施設管理</p> <p>開館から35年が過ぎ、施設の経年劣化が進んでいる状況である。その中で、下記のような運営努力を行い、施設の安全性及び利便性向上やエコオフィスに取り組んでいる。</p> <p>①小劇場入口扉他ドアクローザー取替修繕や催し広場控室内の壁紙貼替修繕など適切な修繕を実施した。また、施設の安全管理に必要な改修工事については、優先順位を決定して、すぐに岐阜市に提案するなど、岐阜市と緊密な連携を取り、施設運営をしている。</p> <p>②省エネマニュアルに基づき冷暖房の温度設定を管理し、冷暖房費の節減に努めた。また、電力量のピークを管理するデマンド計を導入することで、電気使用量の適正な管理が可能となり、電気料金の節約に努めている。</p> <p>3. 市民の劇場・市民ふれあい事業による地域貢献</p> <p>①「楽市JAZZ楽団」事業、及び同楽団による地域貢献事業では、4月に「追加メンバーオーディション」を実施し、一般6名学生3名の計9名が入団となった。夏には小学生～高校生対象の「夏休みジャズ・ビッグバンド体験教室」を実施し、子どもたちがジャズの特徴や演奏のコツを学べる貴重な機会を提供した。また、地域の特別支援学校に出前コンサートを実施した。</p> <p>②「Concert for KIDS 0才からの鼓童」では親子で音楽に親しむ貴重な機会を提供することができた。また、障がいを抱える方々や福祉施設への芸術鑑賞機会の提供を目的として、市内の聾学校や児童養護施設の招待を行った。</p> <p>③「初心者のためのダンスワークショップ」では、岐阜県洋舞家協会の協力のもと7月にクラシックバレエのワークショップを実施し、4歳から小学2年生までの「親子の部」では9組18名、小学3年生から一般までの「一般の部」では19名、計37名が参加した。</p> <p>④「松竹大歌舞伎」では、今回は松本幸四郎改め二代目松本白鸚、市川染五郎改め十代目松本幸四郎の親子そろっての襲名披露公演に市川猿之助が華を添える豪華な顔ぶれの公演であった。昼公演のみの実施となったが、チケットの売れ行きは好調で、公演当日は1,455名の入場があった。</p> <p>⑤「子ども伝統文化体験教室」では、触れる機会の少ない和太鼓に触れ、演奏を学んでいただくとともに、一緒に練習した友だちと舞台に立つという貴重な経験の機会を提供した。</p> <p>⑥「ぎふアジア映画祭」及び「市民スタッフ事業」では、共同で9月7日に市民スタッフとともに柳ヶ瀬商店街でポスターやチラシを各商店などに持って回った。映画祭では、9月下旬には岐阜駅に隣接するハートフルスクエアGにてポスター展を実施することで、映画祭開催の機運を盛り上げまちの賑わいづくりに貢献した。</p> <p>⑦市民プロデュース公演応援プロジェクトでは、第26回の審査会を実施し、2団体採択となった。また、第25回採択事業「みののくに落語まつり～GW編～」が5月、「実験的実演 サクソフォン&ピアノ Duoコンサート5th Anniversary」が9月に実施された。</p> <p>⑧「ぎふ演劇ワークショップ」では、高校生の部のワークショップが開催された。演劇・表現活動に興味をもつ高校生を対象に、地元で活躍する劇団員から演劇の基礎を学ぶとともに、学校や所属団体の枠を超えた交流の場を提供した。</p> <p>⑨「華麗なるクラシックバレエ・ハイライト」では、これまで実施したことがないクラシック・バレエ公演を取り上げ、4歳児から入場可能なコンサートを実施することで敷居の高さを解消できるように工夫した。市内外のバレエ教室などに営業を行い、当日の来場者は644名であった。</p> <p>⑩「フラバン・ディズニー・コンサート」では、質の高いディズニー音楽の演奏に触れ、一流アーティストと共に舞台に立ち、一緒に演奏するという貴重な機会を提供することができた。また、障がいを抱える方々や地域子ども達へ芸術鑑賞機会の提供を目的とし、市内の特別支援学校や小中学校の招待を行った。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>1. 取組み状況</p> <p>昨年度には、リピーターの利用が堅調であることから、リピーターのフォローを今後も継続して行うよう、ご意見をいただいた。消費税増税に伴う料金改定に関する連絡など、定期利用者についてはもちろん、仮予約となっている利用見込み団体についてもコミュニケーションをとり、利用者の取りこぼしを防ぎつつ新規団体の利用定着に向けて営業活動を行っている。</p> <p>2. 貸館業務・施設管理</p> <p>年2回実施する利用者アンケート等でいただいた意見では「非常に良い」「良い」という回答が大半であり、非常に好意的な意見をいただいているが、その中で拾い上げられるご意見・ご要望に対しては貴重な改善の機会と捉え対応している。また、施設の修繕や安全管理に関しては、日常の点検や異常の早期発見により、事故等なく施設運営を行っている。</p> <p>3. 市民の劇場・市民ふれあい事業</p> <p>昨年度には「ぎふアジア映画祭」の特別企画の実施により多数の方にご来場いただいた点や、「市民スタッフ事業」における映画と落語を交えた企画について評価をいただいた。今年度についても、「ぎふアジア映画祭」では岐阜市出身で映画の原作漫画家のトークショーや文化講座などの特別企画を実施し、「市民スタッフ事業」では昨年好評だった映画と落語に加え、真打として活躍する岐阜県在住の講談師による講談を組み合わせ「ぎふ文化センター寄席」を開催するなど、さらなる取り組みを行っていく。</p>

<p>今後の取り組み</p>	<p>1. 貸館業務 上半期については、小劇場や展示室の利用額は増加したものの、催し広場や会議室、美術工芸室の利用額の減少が影響し、全体として施設使用料は微減となった。これは主に加算対象となる催事の減少が原因として挙げられるため、利用相談会をはじめとした営業活動に取り組み、文化団体に加え一般企業についても利用の促進を図りたい。</p> <p>2. 施設管理 ①経年劣化に伴う故障、異常を念頭に置き、こまめな日常点検を実施し、速やかな修繕対応、岐阜市への工事要望を実施する。 ②気候の急な変動など冷暖房需要が高まった場合や燃料費の高騰などにも対応できるように、省エネマニュアルに沿って、光熱水料費の節約に努めるように取り組んでいく。 ③令和2年4月からの敷地内全面禁煙化に向け、利用者へ周知を図っていく。</p> <p>3. 市民の劇場・市民ふれあい事業 ①「楽市JAZZ楽団」事業では、10月にチケットを発売し、プレイベントを含めた第12回ぎふジャズフェスティバルの実施を準備していく。 ②「子ども伝統文化体験教室・発表会＆出前講座」では、12月に市内小学校で能楽出前講座を実施する。 ③「第41回ぎふアジア映画祭」では、10月13日(日)から11月30日(土)にかけ、アジアの15作品を上映し、映画の原作漫画家によるトークショーや文化講座など、特別企画も実施する。 ④「市民スタッフ事業」では、昨年度に引き続き「チャレンジ企画」として、全日本学生落語選手権「策伝大賞」の優勝者を輩出するなど活躍が目覚ましい地元の岐阜大学落語研究会と岐阜聖徳学園大学落語研究会「笑タイム」を招き、地元の学生囃家を紹介する機会を10月20日に提供する。12月21日には、「ぎふ文化センター寄席」として「もういちど 家族落語」の映画上映と落語家昔昔亭A太郎と講談師神田昌味による落語と講談を実施する。 ⑤第27回市民プロデュース公演応援プロジェクト＜公募＞の募集を11月から実施し、審査会を来年1月に開催するための準備をしていく。12月には第26回採択事業「声宣会オペラシリーズNo.27 マスネ作曲「サンドリヨン」(シンデレラ)フランス語上演」を実施する。 ⑥「ぎふ演劇ワークショップ」では、2月に一般の部を、3月に中学生の部を開催する。 ⑦「岐阜市中学校美術作品展」では、引き続き1か月単位で市内中学校2校による共同展示を開催する。 ⑧「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業では、市内小学校を対象とした出前コンサートや、一般を対象とする「クリスマス・ジャズ講座」などを実施する。また、さんばde野外ライブや市場まつりなど、地域の行事に参加を予定している。 ⑨「戯曲セミナー」の講座を6月から1、2回ペースで実施しており、1月の「優秀短編発表会」に向けて、選出した戯曲を舞台作品に仕上げていく。 ⑩「市民スタッフ育成事業」では、外部講師による「表方研修」の実施や出張研修を予定している。</p>
----------------	--

●所管課の意見

適切な人員配置及び業務委託により、安全に十分留意した管理運営が行われている。

文化センターは開館して35年が経過しているが、事故を含め、施設運営に大きな影響を与える故障などが発生していないのは、日頃からの点検等の賜物である。また、異常を早期発見することで、修繕で終えることができ、円滑な施設運営ができていることは評価できる。

稼働率、利用者数等は昨年と同等であり、大きな増減はなかった。催し広場、小劇場ではイベント等は増加したものの、企業等の利用が若干減っているのが気かりである。利用相談会では23団体(40名)が来館されたので、利用者の取りこぼしが無いように、営業活動に注力してほしい。

指定事業においては、JAZZ楽団の追加オーディション、体験教室を行うことで、新規メンバーの獲得ができた。今年で12回になるJAZZフェスティバルも岐阜市の冬の一大イベントに成長しているため、さらなるレベルアップを目指してもらいたい。また、0才からの鼓童や各種出前講座を行う事で、音楽や伝統文化など、次世代の若者に対し、興味・関心をもってもらう良い機会を提供しており、岐阜市の文化に親しむ環境づくりの一翼を担うことを期待する。

●指定管理者評価委員会の意見

・施設の管理においては、施設の安全に留意した管理がなされている。

・アンケート結果において、今後も利用したい方の割合が100%であり、評価できる。

・自主事業について、料金設定についての資料があると良い。主催者側にとっても料金設定の相場が分かると良いのではないか。そういったところまで支援できると良い。